

18. 学術活動

科学的根拠に基づいた小児保健活動を展開するには、日々の相談活動や他施設との連携活動、さらに情報収集、調査活動などで集積されたデータを分析し、これを広く学術研究の場で討論することが不可欠である。平成 20 年度には、研究活動を通じて集積されたエビデンスに基づいて、医師、保健師等による下記の学術活動を実施した。

(1) 論文発表・報告書等

| 題名 | 著者 | 発表誌名 | | 発行年 |
|--|-------------------|--|--------------|------|
| | | 誌名 | 巻：号：頁 | |
| 小児科医の子育て支援や虐待対応に関する意識と取り組み | 秋津佐智恵、山崎嘉久、加藤直実 | 子どもの虐待とネグレクト | 10：1：45-53 | 2008 |
| 子どもの禁煙指導 | 山崎嘉久 | 臨床スポーツ医学 | 26：2：218-224 | 2009 |
| 医療-保健連携における養育支援体制のあり方に関する研究 医療機関と保健機関の連携状況に対する調査結果から | 山崎嘉久、柳川敏彦 | 平成 20 年度虐待に関する医療間および他機関との連携の在り方に関する研究 | p.4-18 | 2009 |
| 乳幼児健診の個別データ集積システムのモデル構築に関する研究 | 山崎嘉久、田中太郎、和田恵子他 | 健やか親子 21 を推進するための母子 | p.54-61 | 2009 |
| 母子保健情報システムの利活用をめざしたシステムの検討 乳幼児健診の個別データ集積システム構築に向けた県型保健所の役割と管内で集積すべき共通案の作成について | 中澤和美、山崎嘉久、青山亜由美他 | 保健情報の利活用および思春期やせ症防止のための学校保健との連携によるシステム構築に関する研究 平 | p.62-68 | 2009 |
| 母子保健シンポジウム「知ろう・語ろう 健やか親子 21 と乳幼児健診」実施報告 | 青山亜由美、山崎嘉久 | 成 20 年度 総括・分担報告書 | p.69-74 | 2009 |
| 親子の社会的健康度に着目した乳幼児健診問診項目の活用に関する研究 | 磯貝恵美、山崎嘉久、松浦賢長 | | p.75-82 | 2009 |
| 1歳6か月児健診における言語・精神発達のスクリーニング基準について | 長谷川真子、山崎嘉久、河上奈央子他 | | p.83-93 | 2009 |
| 思春期やせ症防止のためのマニュアル開発に関する研究 | 松浦賢長、山崎嘉久、村田光範他 | | p.192-235 | 2009 |

| | | | | |
|--|-------------------|----------------------------------|----------|------|
| 第 67 回日本公衆衛生学会自由集会 知ろう・語ろう・考えよう！ ” 一歩先行く ” 健やか親子 21 第 8 回報告 | 田中太一郎、鈴木孝太、山崎嘉久他 | | p.38-47 | 2009 |
| 山梨県 K 保健所管内における母子保健情報モニタリングシステムの構築および乳幼児健診データを集積・利活用するためのツールの開発 | 田中太一郎、岡本まさ子、山崎嘉久他 | | p.48-53 | 2009 |
| 医療-保健連携における養育支援体制のあり方に関する研究 医療機関と保健機関の連携状況に対する調査結果から | 山崎嘉久、柳川敏彦 | 子どもの心の診療に関する診療体制確保、専門的人材育成に関する研究 | p45-54 | 2009 |
| 虐待に関する医療間および他機関との連携の在り方に関する研究 | 柳川敏彦、山崎嘉久、市川光太郎他 | 平成 20 年度 総括・分担研究報告書 | p41-44 | 2009 |
| 乳幼児健診の個別データ集積システムのモデル構築に関する研究 | 山崎嘉久、田中太一郎、和田恵子他 | 健やか親子 21 を推進するための母子保健情報の利活用 | p60-71 | 2009 |
| 思春期やせ症防止のためのマニュアル開発に関する研究 | 松浦賢長、山崎嘉久、村田光範他 | および思春期やせ症防止のための学校保健との連携によるシステム構築 | p164-207 | 2009 |
| 第 66 ~ 67 回日本公衆衛生学会自由集会 知ろう・語ろう・考えよう！ ” 一歩先行く ” 健やか親子 21 第 7 ~ 8 回報告 | 田中太一郎、鈴木孝太、山崎嘉久他 | に関する研究 平成 19 ~ 20 年度 総合研究報告書 | p.38-53 | 2009 |
| 山梨県 K 保健所管内における母子保健情報モニタリングシステムの構築および乳幼児健診データを集積・利活用するためのツールの開発 | 田中太一郎、岡本まさ子、山崎嘉久他 | | p.54-59 | 2009 |

(2) 著書

| 表 題 | 著者名 | 版数 | 書 名 | 発行者 | 発行年 |
|---------------------------|--------------|----|--------------------|---------|---------|
| | 編者名 | | | 所在地 | 分担部分 |
| こども虐待を疑うとき？ | 山崎嘉久 | 初版 | 小児の皮膚トラブル F A Q | 診断と治療社 | 2008 年 |
| | 末廣 豊 宮地良樹 | | | 東京 | 289-291 |
| 院内学級 病院には先生を待っている子どもたちがいる | 山崎嘉久 | 初版 | 子どもにやさしい学 校 | ミネルヴァ書房 | 2009 年 |
| | 乾 美紀 中村安秀 | | | 京都 | 133-159 |

保健センター保健室発行冊子

- 1) 軽度発達障害児の理解と保育（平成 20 年度保育リーダー研修報告書）
あいち小児保健医療総合センター総合診療部・保健室発行（2009 年 3 月）
- 2) 平成 20 年度 時間外電話相談「育児もしもしキャッチ」相談情報分析報告書
あいち小児保健医療総合センター保健室発行(2009 年 5 月)
- 3) ACHEMEC の仲間たち - 子どもと家族の心に安心と安らぎを - (ボランティア活動報告集 8)
あいち小児保健医療総合センター保健室発行(2009 年 5 月)

(3) 学会・学術研究会報告

| 題 名 | 発表者 | 年月日 | 学会等名称 | 場所 |
|--|-------------------|----------------------------|------------------------|-----|
| 小児科医からみた子どもの心の問題に対する地域医療ネットワークの現状 | 山崎嘉久 | 2008.04.24 ~ 2008.04.26 | 第 111 回日本小児科学会 学術集会 | 東京都 |
| 乳幼児健診で子育て支援のニーズを判定する基準～母子保健スキルアップ研修での討論から～ | 山崎嘉久、中澤和美、青山亜由美他 | 2008.07.26 | 第 54 回東海公衆衛生学会 | 静岡市 |
| 愛知県における子どもの不慮の事故死亡の現状 | 青山亜由美、山崎嘉久、内田眞喜乃他 | 2008.07.26 | 第 54 回東海公衆衛生学会 | 静岡市 |
| 妊娠・授乳中の薬剤使用はどのように判断されるべきか 相談ニーズに対応する医師・薬剤師の現状と課題 | 山崎嘉久 | 2008.08.24 | 第 45 回中部日本小児科学会 | 富山市 |
| 肥満度・腹囲・腹囲身長比の臨床的意義の検討－血圧・血液検査値との関連 | 和田恵子、山崎嘉久、濱島崇 | 2008.08.24 | 第 45 回中部日本小児科学会 | 富山市 |
| 日本脳炎ワクチンに対する相談からみた住民の不安 | 中澤和美、山崎嘉久、宮津光伸他 | 2008.09.25 ~ 2008.09.27 | 第 55 回日本小児保健学会 | 札幌市 |
| 肥満度に影響を及ぼす食生活習慣について | 和田恵子、中澤和美、山崎嘉久 | 2008.09.25 ~ 2008.09.27 | 第 55 回日本小児保健学会 | 札幌市 |
| 乳幼児健診における発達課題の判定に関する検討 ～年齢に伴う変化に着目して～ | 山崎嘉久、和田恵子、松浦賢長他 | 2008.09.25 ~ 2008.09.27 | 第 55 回日本小児保健学会 | 札幌市 |
| 母子保健情報の収集と利活用に有用なツールの開発 | 田中太一郎、山崎嘉久、鈴木孝太他 | 2008.09.25 ~ 2008.09.27 | 第 55 回日本小児保健学会 | 札幌市 |
| 小児病院における子育て支援 母親の気持ちをサポートするしくみ | 内田眞喜乃、中澤和美、加藤直実他 | 2008.10.30 ~ 2008.10.31 | 第 30 回全国地域保健師学術研究会 | 佐賀市 |
| 在宅酸素療法児への継続支援に向けた取り組み | 加藤直実、青山亜由美、山崎嘉久他 | 2008.11.05 ~ 2008.11.07 | 第 67 回日本公衆衛生学会総会 | 福岡市 |

| | | | | |
|--|--------------------|---------------------------|-------------------------|------|
| 事故の重症度と家庭での事故予防策との関連 | 青山亜由美、加藤直実、山崎嘉久他 | 2008.11.05～ 2008.11.07 | 第 67 回日本公衆衛生学会総会 | 福岡市 |
| 乳幼児健診の個別データを集積する情報システムの有用性 縦断的データ分析の利点 | 山崎嘉久、和田恵子、青山亜由美他 | 2008.11.05～ 2008.11.07 | 第 67 回日本公衆衛生学会総会 | 福岡市 |
| 母子保健情報モニタリングシステムの構築(第 3 報) -山梨県一保健所管内での取り組み- | 岡本まさ子、田中太一郎、山崎嘉久他 | 2008.11.05～ 2008.11.07 | 第 67 回日本公衆衛生学会総会 | 福岡市 |
| 母子保健情報モニタリングシステムの構築(第 4 報) -データ収集・利活用ツールの開発- | 田中太一郎、岡本まさ子、山崎嘉久他 | 2008.11.05～ 2008.11.07 | 第 67 回日本公衆衛生学会総会 | 福岡市 |
| 低出生体重児における小児期の体格変化と生活習慣に関する調査 | 和田恵子、山崎嘉久、鬼頭 修 | 2008.11.15 | 平成 20 年度愛知県周産期医療協議会研修会 | 名古屋市 |
| 虐待予防・再発防止のための家族支援について | 秋津佐智恵、山崎嘉久、加藤直実 | 2008.12.13～ 2008.12.14 | 日本子どもの虐待防止研究会第 14 回学術集会 | 広島市 |
| 小児専門病院が行う子育て支援 - ケース連絡票を活用して | 加藤直実、秋津佐智恵、山崎嘉久 | 2008.12.13～ 2008.12.14 | 日本子どもの虐待防止研究会第 14 回学術集会 | 広島市 |
| 脳神経外科医の虐待通告を促進する因子とは？ | 山崎嘉久 | 2008.12.13～ 2008.12.14 | 日本子どもの虐待防止研究会第 14 回学術集会 | 広島市 |
| 繰り返し時間外電話相談を利用する相談者の特徴について | 加藤直実、秋津佐智恵、青山亜由美他 | 2009.01.16～ 2009.01.17 | 平成 20 年度愛知県公衆衛生研究会 | 東浦町 |
| 小児病院と地域の連携による子育て支援 ～子育て支援マニュアルの活用状況の検討～ | 内田眞喜乃、秋津佐智恵、青山亜由美他 | 2009.01.16～ 2009.01.17 | 平成 20 年度愛知県公衆衛生研究会 | 東浦町 |
| 学童期の生活習慣予防を目的とした健康づくり教室「健康ヘゴー！」の取り組みについて | 小田京子、和田恵子、藤井琴弓他 | 2009.01.16～ 2009.01.17 | 平成 20 年度愛知県公衆衛生研究会 | 東浦町 |
| 愛知県予防接種センターにおける接種困難児への対応 | 山崎嘉久、秋津佐智恵、青山亜由美他 | 2009.01.16～ 2009.01.17 | 平成 20 年度愛知県公衆衛生研究会 | 東浦町 |
| 碧南市における学童期の生活習慣病対策事業の実施について | 藤井琴弓、中根みはる、小田京子他 | 2009.01.16～ 2009.01.17 | 平成 20 年度愛知県公衆衛生研究会 | 東浦町 |
| 育てにくく感じる要因について ～乳幼児健診の問診から～ | 伊豫田しのぶ、牧田尚子、山崎嘉久他 | 2009.01.16～ 2009.01.17 | 平成 20 年度愛知県公衆衛生研究会 | 東浦町 |
| 食生活習慣と小児メタボリックシンドロームとの関連 | 和田恵子、小田京子、藤井琴弓他 | 2009.01.23～ 2009.01.24 | 第 19 回日本疫学会学術総会 | 金沢市 |
| 小学校 4 年生における食生活習慣と体格との関連 | 和田恵子、山崎嘉久、小田京子他 | 2009.02.15 | 平成 20 年度愛知県小児保健協会研修会 | 大府市 |

(4) 学会・研究会の開催

あいち・こころの診療医研究会

| 実施日 | 内容 | 講師 |
|--------------------------------|---|---------------------------------|
| 平成20年 8月10日(日) 午後1時～4時半 | 第1回実践講座：参加74名 「事例検討」 「発達障害の診断」 | 河村 雄一 杉山登志郎 |
| 平成20年 9月 7日(日) 午後1時～4時半 | 第2回実践講座：参加66名 発達検査・知能検査について 「具体的な症例による検討」 | 今本利一 並木典子 |
| 平成20年 10月12日(日) 午後1時～4時半 | 第3回実践講座：参加68名 ステップアップ薬物療法 「具体的な症例による検討」 | 東 誠 江川 純 |
| 平成20年 10月～12月 | 第4回診療陪席：参加54名 初診外来：火曜日午後 1時～4時「心身症外来」 水曜日午後 1時～4時「不登校外来」 金曜日午後 1時～4時「発達外来」 再診外来：火～土 午前 9時～12時 | 杉山登志郎 栗山 貴久子 東 誠 浦野 葉子 |
| 平成21年 2月 1日(日) 午後1時～4時半 | 第5回実践講座：参加51名 質疑応答と症例検討 | 栗山 貴久子 |

PALS講習会

Pediatric Advanced Life Support(PALS)は、米国心臓協会(AHA)が米國小児科学会(AAP)などと協力して提唱している小児のための高度救命蘇生法。日本小児集中治療研究会(JSPICC)が日本でのAHAのITO(International Training Organization)として認定。そのトレーニングサイトとして、当センターにおいて実施された。

- ・ 平成20年6月21日(土)～22日(日)
- ・ 平成20年12月20日(土)～21日(日)

愛知県小児保健協会 平成20年度総会兼研修会

- ・ 平成21年2月15日(日) あいち小児保健医療総合センター 大会議室 参加：86名
特別講演：「乳幼児期からの食育を考える」
講師 社会福祉法人恩賜財団母子愛育会
日本子ども家庭総合研究所母子保健研究部栄養担当部長 堤 ちはる
座長 愛知県栄養士会会長 小野寺 定幸

・ 一般演題：10 題

研究発表 第1部 座長 愛知県教育委員会健康学習課長 伊藤 求

家庭訪問支援におけるアセスメントについて ~米国の虐待予防プログラムから~

白石 淑江(同朋大学社会福祉学部)

愛知県内の遊園地、公園等の脱タバコ対策に関する調査

稲垣 幸司(愛知学院大学短期大学部歯科衛生学科)

小学4年生における食生活習慣と体格との関連

和田 恵子(岐阜大学大学院医学系研究科 疫学・予防医学)

養護教諭養成における臨床実習の意義 地域保健医療機関での学生の学び

石原 貴代(名古屋学芸大学ヒューマンケア学部)

愛知県医師会学校保健部会における学校健診の歩みと最近の活動内容

瀧瀬 雅明(愛知県医師会学校保健部会 学校保健健診委員会)

研究発表 第2部 愛知県保健師会会長 小出 世志子

施設入所障害児の口腔保健の現状と課題

山内 香代子(愛知県青い鳥医療福祉センター)

子育て支援の視点で取り組む1歳児むし歯予防教室

河合 美香(田原市 健康課)

地域ぐるみですすめる 命の教育 ~中学生と赤ちゃんのふれあいをとおして~

黒宮 孝子(愛西市佐屋保健センター)

規則正しい生活ができる子どもの育成をめざして

~早ね・早起き・朝ごはんの実践・指導を通して~

日比 明子(豊川市立一宮東部小学校)

食育推進の観点からの離乳食教室見直しへの支援

~特定町村人材確保支援事業を実施して~

市川 智子(愛知県西尾保健所)